

うわじま うしおに



Aug. 2023
No.47

「市立宇和島病院エネルギーセンター」建設工事安全祈願祭



◀エネルギーセンター建設予定地
(宇和島病院本館に隣接)

くわ入れをする岡原市長▼



7月25日に市立宇和島病院エネルギーセンター建設工事の安全祈願祭が行われました。岡原市長をはじめ、工事関係者や病院職員、地元関係者らが出席し、工事の無事を祈りました。

エネルギーセンターは、地上4階建てで、1～2階に福祉避難所兼会議室、サーバー室、災害対策本部室等、3～4階に電気室、機械室、防災センター等を設けます。これにより、現在想定されている高さの津波が到達しても、電源設備をはじめとする機械設備の損失を防ぐことができ、安定的な医療の提供に繋がります。

当センターは、令和7年2月の完成を目指し、同年4月に供用開始予定です。

当院は、災害拠点病院及び災害時医療における南予圏域の中核病院として、今後想定される大規模災害時にも安定した医療を提供できるよう、引き続き災害対策に取り組んで参ります。

市立宇和島病院の病院理念

- 患者さま中心の医療を基本として
- 一、信頼される病院
 - 一、思いやりのある病院
 - 一、やすらぎのある病院
 - 一、進化しつづける病院
 - 一、地域になくてはならない病院をつくります。



市立宇和島病院の基本方針

1. いつでも、どんな病気にも、高度医療を提供する病院をめざします。
2. 患者さまの権利を尊重し、愛情と対話をもってあたたかい医療を提供する病院をめざします。
3. 快適な医療環境をととのえ、明るくうるおいのある病院をめざします。
4. 高い技術を持ち、人間性豊かな医療人の育成につとめる病院をめざします。
5. 医療・保健・福祉との連携を深め、地域で完結する医療に貢献する病院をめざします。

患者さまの権利

1. 良質で適切な医療を平等に受けることができます。
2. 自分の状態や医療行為について十分理解できるまで説明を受けることができます。
3. 医療者から十分理解できるまで説明を受けた上で、自由意志に基づき医療行為を選択あるいは断ることができます。
4. 主治医より受けた診断、治療方針について他の専門家に意見を求めたい場合は、セカンドオピニオンを利用することができます。
5. 自分の医療に関する記録などの情報について、開示を求めることができます。
6. 個人情報及びプライバシーは保護され、いかなる状況においても人間としての尊厳が守られます。
7. 患者さまの診療・治療について当院の教育・研究にご協力をお願いする場合がありますが、これを断ることができます。
8. 病院に対し種々の提言をすることができます。



医事課課長補佐 井亀 宗憲

今回はマイナンバーカードを医療機関や薬局で健康保険証として利用する方法やメリットについてお話しします。

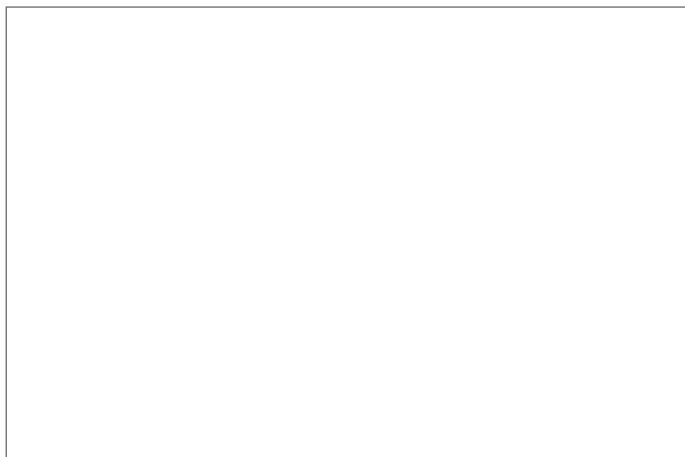
マイナンバーカードを健康保険証として利用するには、申込が必要です。申込は、マイナポータルやセブン銀行のATM、医療機関・薬局の顔認証付きカードリーダーで行うことができます。

◎メリットとしては以下のようなものがあります。

- ・オンラインで保険資格を確認できるため、手続きがスムーズ
- ・限度額適用認定証がなくても、高額療養費制度における限度額を超える支払いが免除
- ・マイナポータルで自分の特定健診情報や薬剤・診療情報を閲覧可能
- ・医療費控除の手続きで、マイナポータルを通じて医療費通知情報の自動入力が可能
- ・就職や転職、引っ越しをしても、マイナンバーカードを健康保険証としてずっと使用可能

マイナンバーカードはセキュリティが強固で、保険証として利用する場合、マイナンバー（12桁の数字）は使われず、カード自体には受診歴や薬剤情報などは記録されません。本人が同意しない限り、特定健診情報や薬剤・診療情報が医師と共有されることはありません。

私たち医療従事者としても、マイナンバーカードを健康保険証として利用していただくことで、患者さまの健康管理に役立つだけでなく、持続可能な制度運営にも貢献できると考えています。ぜひ皆さまもマイナンバーカードを健康保険証として利用することを検討してみてください。



▲顔認証付きカードリーダー

緩和ケアチーム 緩和ケア認定看護師 近藤 亜希子

「自分らしく生きる」を支える緩和ケア

私は緩和ケアチームの専従看護師として、外来・病棟を問わず、重い病によって苦痛や不安を抱えている患者さまやそのご家族の苦痛緩和を目指した活動を行っています。緩和ケアは、まだまだ「終末期のケア」といったイメージがありますが、緩和ケアは「病気と診断されたその時から始まるケア」です。患者さまやご家族は、その時々で痛みなどの身体的な苦痛だけではなく、気持ちのつらさや不安などの精神的な苦痛、仕事上の問題や、経済的な問題などの社会的な苦痛、どうして私が病気になったのか、などのスピリチュアルな苦痛を感じると言われています。私は緩和ケア認定看護師として、苦痛を抱えている患者さまやご家族と早期から関わりを持ち、共に悩み、共に考え、共に目標を持ち、その人らしく過ごすことができるように支援を行っています。患者さまやご家族だけで悩まず、いつでも緩和ケアチームにご相談ください。

【問い合わせ先】 外来・病棟スタッフ、がん相談支援センター

シリーズ各科紹介 | 放射線科

放射線科副技師長 岸本 幸治

当院で行われている放射線を使った検査や治療は、南予では一番の規模と高性能な機器を導入しています。また、それら进行操作する診療放射線技師は現在22名います。

診療放射線技師とは、放射線などを使って検査等を行うことができる技師です。放射線は目に見えない有害なものです。知識のない方が取り扱くと、場合によっては死につながる恐れもあります。診療放射線技師は、それを安全に扱うことで有益性を引き出し、患者さまへ提供する専門職です。

当院の体制は、CTやMRIなど6つのセクションに分かれていて、技師によっては15年以上同じセクションを担当しています。大学病院などでは、新人時代以外は生涯1つのセクションを担当して終わることもあり、それだけセクションごとの専門性が高く、高度な知識と技術が要求されます。当院でも、そのような施設の技師と同様の知識や技術が必要です。全国や県の勉強会に参加し、当院をガラパゴス化させないように、また、医師からの要求に即座に対応できるレベルを保つために、それぞれのセクションで専門的に頑張っています。また患者さまには、より安心して診療を受けていただけるように、専門技師や認定技師の取得、多種の資格等を取得し、県内でも有数の専門部門に成長しました。

これまで以上により良い医療が提供できるように、また、高度な検査や治療をこの宇和島で受けていただけるように、邁進して参りますので宜しくお願いいたします。



2023研修医 メッセージ



■永井 健太郎 研修医(2年次)

あっという間に1年が経ちましたが、指導医や上級医、同期など多くの人に支えられ、充実した日々を送っています。救急の初期対応では、上級医の先生と対応を行うため、質問のしやすい環境で、とても勉強になります。

■藤尾 公貴 研修医(2年次)

事務的な仕事に慣れましたが、日常診療への不勉強さを痛感する毎日を送っております。内科志望であり、救急をしっかり勉強しておきたいという思いで当院を選びましたが、1年経った今、当院を選んだ後悔は全くないです。

■稲場 翔也 研修医(1年次)

働き始めてすぐの時は右も左も分からない状態で、日々自信なく業務にあたっていました。先生方のフィードバックのおかげで同じシチュエーションに遭遇した際は自信をもって診療にあたることができています。

■小野 真理 研修医(1年次)

救急では、初期対応を行い、鑑別、検査を考え、入院から退院までかかわることができるため、たくさんの方を勉強させていただいています。上級医に相談しやすく、しっかり指導もして下さる環境が整っており、とても恵まれていると感じています。

■韓 彰仁 研修医(1年次)

参考書や文献等でわからないことを調べる時間もありながら、診察・手技の機会を数多くいただき、ローテート中の科以外の先生にも質問・相談しやすく、研修医室では気分転換もしながら充実した日々を過ごしています。

■高倉 史考 研修医(1年次)

電子カルテの使い方や基本的な病棟業務や処置を、指導医をはじめとする周りの医療スタッフに優しく教えていただけるため、非常に助けられています。救急では、ファーストタッチをすることができ、入院から退院まで全人的な医療を学ぶことができています。

■松木 和樹 研修医(1年次)

主治医として入院患者の治療方針を決める機会も多く、研修医の裁量権が大きいと実感しています。成功体験は自信につながり、失敗しても上級医のフォローを受けることができる、非常に恵まれた環境にあると感じています。

■木原 奈那子 研修医(1年次)

研修医同士でその日経験した症例について勉強したり、科の垣根を越えて医局の先生に相談したり、少しずつですが日々成長を感じております。当直は、上級医と2人に入るため、その都度フィードバックしていただいています。

■谷本 玲奈 研修医(1年次)

なぜこの治療を選択するのか、どのタイミングで治療終了となるのかなど、上級医に相談しやすい環境が整っており、定期的なカンファなどの勉強会では、指導医の先生方から様々な知識を教えていただき、とても勉強になります。

■俊成 辰郎 研修医(1年次)

はじめは研修医カンファや病棟業務、救急対応など何をするにもどうしたらいいかわからない状態でしたが、周りの先生や看護師の方、コメディカルの方の優しさに支えられながら少しずつこなせるようになってきました。

■樋口 希 研修医(1年次)

最初は分からないことが多く、大きな不安を抱いていましたが、先生やコメディカルの方に丁寧にご指導していただき、充実した研修医生活を送っています。病院全体として指導体制が整っており、とても働きやすい環境だと感じています。

■山口 りさこ 研修医(1年次)

先生方や同期に助けをもらい、毎日少しずつできることが増えていることを実感できています。救急対応では、上級医がどのように考えて対応しているかを知ることができ、自分が考えたことを言いやすく、すぐ実践的です。

市立宇和島病院登山部



登山部は放射線科平野を部長として、山に何となく興味のある人達で構成されています。安全を第一として、危険な場所に行かない、危険なことはしない、無理をせず自分に合ったペースでの登山を目指しています。

主な活動としては、春の石鎚山登山と秋の鬼ヶ城山系の登山です。春は新緑の中、残雪を見ながら西日本最高峰の石鎚山を登るのはとても爽快です。

また秋の鬼ヶ城山系は、鬼ヶ城ピークストレイルのコースにもなった、鬼ヶ城・三本杭・高月山・権現山などの有名な山を紅葉がとても綺麗な時期に登ります。ただ最近は天候不良のため度々中止になっているのが残念です。

また登山の後には反省会をおこない、その日の楽しかったことや苦しかったこと、綺麗だった場所などの話で盛り上がるのも楽しみの一つとなっています。

これからも、安全第一で健康的な楽しい登山を続けていく予定です。この記事を見て登山に興味のある職員は、是非参加をお願いします。

2023年9・10月糖尿病教室予定表

日程	医療スタッフの講義 (14:00~)	担当部署	演題 (14:30~)	講師
9月1日(金)	見直してみませんか? あなたの検査値	臨床検査科	糖尿病と感染症	内科 山田 佳樹先生
9月15日(金)	糖尿病食は健康食	食養科	糖尿病とフレイル ~そのダイエットは本当に正しいですか~	内科 岡本 唯先生
10月6日(金)	糖尿病に薬(ヤク)だつ話	薬局	糖尿病性腎症について	泌尿器科 大野 毅先生
10月20日(金)	共に学ぼう 糖尿病	看護部	糖尿病と歯周病について	歯科 口腔外科 安波 辰也先生

■ 時間:午後2時より3時まで ■ 場所:北棟(2階) 講堂
 ■ 詳しくは食養科までお尋ね下さい。
 【問い合わせ先】 市立宇和島病院 食養科
 TEL:0895-25-1111 (内線20010)

* 講義内容は変更になることもあります。
 * 血糖値測定(無料)は毎回行います。(午後1時30分頃から2時まで)
 * 糖尿病患者会(パール会)は9月10月中止します。
 * 糖尿病療養指導士のスタッフが担当いたします。

疲労回復・食欲増進レシピ

梅と大葉のさっぱりそうめん

材料(1人分)



- そうめん乾……………50g
- ツナ缶……………20g(1/2缶)
- 梅干し……………1個
- 大葉……………3枚
- 玉ねぎ……………30g
- 白ごま……………少々
- めんつゆ(ストレート)……………10g
- 卵……………1個

梅に含まれるクエン酸という成分は、体の代謝を活発にして疲労回復や、唾液の分泌を促進することで食欲増進に役立ちます。また、大葉はβ-カロテン、その他のビタミンやカルシウム、鉄分もたいへん豊富であり、栄養価の高い野菜の1つとしても知られています。

猛暑日が続く近年の夏。栄養価の高い食材を取り入れ、夏を乗り越えましょう。

【1人分の栄養量】

エネルギー:304kcal たんぱく質:16.1g 食塩:3.8g

<作り方>

- ① 卵は茹でておく。
- ② 梅干しは種を取り除いて包丁でたたいてペースト状にする。大葉は千切りにする。玉ねぎは薄切りにし、辛味が強ければ水にさらし、しっかりと水気を絞る。ツナ缶は軽く水気を切る。
- ③ ボウルにめんつゆ(ストレート)、ペースト状にした梅半分、ツナを加え混ぜ合わせる。
- ④ 鍋に湯を沸かし、そうめんを茹でて、冷水にとりよく洗ってぬめりを落とす。
- ⑤ ③にそうめんと玉ねぎ、大葉を加えて軽く和えたら器に盛り付ける。
- ⑥ 白ごま、残りの梅干し、お好みで大葉(分量外)のをせ、茹で卵を添える。

*梅干しは塩分8%の物を使用しています。

宇和島市病院局で働きたい方の「奨学金」の貸与・返還支援制度

将来、宇和島市病院局の看護師、助産師、薬剤師として勤務を希望する方をサポートする制度です。ご希望される方は下記までお問い合わせください。

① 看護学生等奨学資金貸与制度

QRコードを読み込むとHPが見られます▶



② 薬剤師奨学金返還支援制度

QRコードを読み込むとHPが見られます▶



【お問い合わせ先】 宇和島市病院局 経営企画課 (市立宇和島病院 総務管理課内)
 TEL:0895-25-1111 E-mail:uwajima-hp@city.uwajima.lg.jp